開校９８周年　開校１００周年に向けてホップステップジャンプ

平成３１年度　学校経営の方針

中野区立桃園第二小学校
校長　山崎　義弘

目指す学校像

子どもとともに　子どものために

すべては桃二の子のために、「子どものために、子どもとともに」を合言葉に、子どもを第一に考え、全教職員が一丸となって教育に取り組みます。

- ○　子どもが、安心して生活し、自分の力を発揮する喜びを得られる学校
- ○　子どもが、できる喜び、分かる喜び、共に学ぶ楽しさを実感できる学校
- ○　教職員が互いに切磋琢磨して、指導力や組織力を向上させる学校
- ○　子どもの教育に当たって、保護者や地域等と連携し、地域と共に歩む学校

めざす児童像

考える子……	基礎的・基本的な内容を理解し、興味・関心を高めて学び、思考力・判断力・表現力を身に付けて、主体的・対話的に学ぶ子
思いやりのある子…	優しい心で他者とかかわり、互いのよさを認め、励まし合い、喜び合い、高め合うことができる豊かな感性をもつ子
元気な子……	運動に親しみ、自分の健康に目を向け、すすんで心身を鍛え、健康の保持増進と体力向上に努める子

心身の安全・安心

○心の安全・安心、施設・設備の安全・安心
○子どもと教師の人間関係づくり
○常にきれいで明るくさわやかな環境づくり
○あいさつの声が絶えない学校
　あいさつは、人間形成のはじめの一歩

確かな学力の育成　「考える子」へ

○学びに向かう力・人間性
　知的好奇心を高める授業
○思考・判断・表現する力の育成
　自分の考えをもち、友達と話し合う
○基礎的・基本的な知識・技能の定着

社会で自立できる人間性の育成　「思いやりのある子」へ

○生きる力の向上　「I am OK.　You are OK.」
○社会で愛される人間性の育成
　あいさつ、返事、後始末
○人権尊重の精神の涵養
　「さん」付け呼名　指導の根拠
○いじめ防止、児童虐待防止への組織的取組による未然防止、早期発見、早期対応
　報告・連絡・相談の徹底
○共生社会で生きる力、社会的自立を促す特別支援教育
○危険回避能力、防災への知識、態度の育成

たくましく生きる力の育成　「元気な子」へ

○運動に親しむ習慣づくり
○健康づくり

特別活動と今日的な教育活動

○集団への所属感、連帯感を深め、公共の精神を養う行事
○オリンピック・パラリンピック教育

保護者・地域に開かれた学校づくり

○学校便り、ホームページ等での情報発信
○積極的な学校公開と外部評価
○地域の教育力を生かし、地域に根差した特色ある教育活動の推進と環境整備